

下松中校区

下松中学校

【絵本会】

パネルに張った挿絵を見せながら中学生に読み語りをしていただいています。生徒たちは、絵本を読む前に手遊びも楽しみにしています。



優しい心、思いやりの心を育む絵本の力を信じて読んでいます。「ありがとうね。お昼からも元気できてね。」と感謝の祈りを込めて子どもたちを見送っています。

古村 一味さん

【野菜づくり】

総合文化部園芸コースの生徒が、放課後の活動で地域の方のアドバイスを受けながら、一緒に畑を耕し、季節ごとにさまざまな野菜をつくっています。



生徒たちには、野菜がどのようにできるのかを体験的に知るとともに、土に触れることの大切さを感じながら、人間的にも成長してほしいと願っています。

山岡 喜久吉さん

下松小学校

【むかしの遊び】

地域の方が子どもの頃に遊んだ竹とんぼ、こま、はねつき、けん玉、お手玉、あやとり、おはじきなどの遊びを、1年生に紹介し、一緒に遊んでください。



子どもたちに残したい遊びを伝えられる喜びを感じています。昔ながらの道具を使い、みんなで遊ぶことの楽しさを、これからも大切にしたいと思っています。

代表者 森氏 民雄さん

【家庭科ボランティア】

家庭科の調理実習やミシンを使う学習の時に、食生活改善推進員の皆さんが、子どもたちに支援やアドバイスをさせていただきます。



子どもたちが楽しく安全に実習できるように、自分たちの経験を活かしながら、いろいろな言葉かけや助言をしています。

食生活改善推進員代表者 福田 順子さん

豊井小学校

【おいしいお米をつくらう】

地域の方に教えてもらいながら、学校の中庭で、伝統的な米作りを行っています。収穫した餅米で餅つきをして、地域の一人暮らしのお年寄りへ届けます。



田が減少する中、地域に米作りを残していきたいと考えています。一緒に活動して子どもたちからいつも元気をもらっています。

中庭田づくり推進委員 内山 作郎さん

【豊井はかせになろう】

3、4年生が豊井の歴史調べの学習で、豊井・琴平・洲鼻地区を歩いて巡ります。子どもたちは実際に現地でも説明を聞いて、住んでいる地域の歴史を学んでいます。



子どもたちに住んでいる地域の歴史とすばらしさを知ってほしいと思いながら活動しています。ふるさとを愛する人に成長してほしいと願っています。

とよい今昔探訪クラブ 武居 悟さん

末武中校区

末武中学校

【みさと農園】

校庭にあるみさと農園で特別支援学級の生徒が農作物を栽培しています。地域の方のご指導のおかげで立派な野菜が育っています。



高橋 輝吉さん 高橋 眞智子さん

生徒の皆さんの真剣な顔と笑顔。平糶の使い方が上達し、管理機操作では目がキラキラ。文化祭では卒業生にも会い、楽しいことがいっぱいです。

【花岡歌舞伎・末中一座】

毎年文化祭で、有志の生徒と教師からなる末中一座が花岡歌舞伎を演じます。花岡歌舞伎の会の皆さんが、演技指導や着付け、化粧、黒子で支援をさせていただきます。



花岡歌舞伎の会 会長 神田 眞次さん 田村 恵代さん

地域の伝統芸能を文化祭で上演できるということは、役者はもとより鑑賞する生徒にとっても貴重な体験です。継続できるように私たちも応援したいと思います。

公集小学校

【高校生による学習支援】

夏休みにしている「算数・水泳がんばり教室」に、下松工業高校のハンドボール部員が参加し、丸つけや水泳の補助をしてくれました。



山口県立下松工業高等学校 ハンドボール部主将 西村 望風さん

初めての経験で上手に教えられたか不安でしたが、小学生に笑顔で「ありがとう。」と言ってもらい、この教室に参加してよかったと思いました。

【クラブ活動の指導】

毎回末武公民館体育部の方々に来てくださり、技術的な指導だけでなく、会場や用具の準備等にも協力していただいています。



末武公民館体育部部长 岩村 修さん

グラウンドゴルフの楽しさを味わってもらい、たくさんの子もたちが公民館主催の大会に参加するようになれば、地域の活性化につながります。

花岡小学校

【むかしのあそびをたのしもう】

地域の高齢者の方々にご指導をいただき、一緒に楽しむことで、昔の遊びのよさだけでなく、地域の方のやさしさやすばらしさにも気付いてほしいという願いで行っています。



花岡友愛クラブ・花岡地区 シニアクラブ連合会会長 秋貞 守さん

毎朝の交通指導で子どもたちの元気な顔を見て、私の一日は始まります。昔の遊びを通して子どもたちと楽しいふれあいができ、学校は高齢者の憩いの場所にもなっています。

【花岡じまんをみつけよう】

「伝えたいふるさと」「花岡10話」を制作された経緯から、ふるさとに誇りをもって生きてほしいとの願いを込めて、子どもたちに花岡地区のよさを伝えていただきました。



花岡小元育友会長 原田 幸雄さん

まちづくりは、まちを見て、話を聞き、学び、そして行動することから始まります。子どもたちにとっては最初の一歩は、「花岡」の魅力に気づくことです。

中村小学校

【学びサポートと読み聞かせ】

19人のボランティアが毎月1回読み聞かせをしてください。読んだ本を共有して意見交換をしたり勉強会を行ったりして楽しく活動されています。



石津 理子さん

【生け花コーナー】

毎週、玄関の花を生けていただいています。華やかな花や身近な庭の花、時には野菜や果物の葉やツルを使って、美しく季節を演出してください。



合田 幸子さん

学校に花を生けるといふ機会をいただきました。「花の好きな心優しい人になってほしい。」そんな願いを込めて、毎週楽しく花を生けています。

采川小学校

【山菜採り遠足】

西谷ハイキングコースでの自然観察や西谷地区での山菜採り、アマゴのえさやりや放流、竹とんぼ作りを体験し、米川の自然を満喫しました。



米川地区教育造林 振興会会長 下村 清一さん

米川の自然が、地球が、危機に瀕しています。森林の持っている明日へ生命を繋げる役割を子どもたちに理解してもらい、自然のめぐもりと厳しさを共に体験することができました。

【俳句教室】

せせらぎ會の方とつよよに、校舎の周りや近くの神社などを散策し、季節を味わいながら感じたことを俳句で表現していきます。



せせらぎ會 橘 美泉さん

子どもたちの目の輝きや感性に驚かされました。将来子どもたちが大人になって、一人でも多く俳句に関わってくださることを願っています。

久保中校区

久保中学校

【門松づくり】

生徒の自主的・主体的な精神を育むとともに、門松の製作を通して久保地域の伝統を生徒を通じて親世代にも伝承していくことをめざしています。



久保民生児童委員 協議会代表 瀬来 義秋さん

この度、初めての試みで生徒の皆さんと地域と一緒に門松を作りました。中学生が興味をもって楽しく積極的に作業している様子を見て大変うれしく思いました。

【郷土料理を知ろう】

生徒が、包丁の使い方や野菜の切り方などの技術を身に付けるとともに郷土の味を知るために、婦人会の協力を得て、家庭科の調理実習で指導・支援をしていただきました。



CS委員 藤井 礼子さん

率先して手際よく進めてくれた生徒のみなさんのおかげで、どのクラスも限られた時間にも関わらずおいしい料理を完成させることができました。

久保小学校

【米づくりに挑戦しよう】

地域の方の田んぼをお借りし、5年生が田植えから夏の除草作業、稲刈り、脱穀まで、地域の方のご指導の下、米づくりの様々な体験をしています。



猪本 英雄さん

子どもたちは毎年とても熱心に取り組んでいます。米づくりに通じて日本の食に興味をもち、日本人の主食であるお米をしっかり食べてくれるとうれしいですね。

【希望の森再生プロジェクト】

下松市林業研究会の方々を中心に、遊歩道の整備や草刈り等をしていただいたおかげで、「希望の森」が蘇り、休み時間に遊びに行く子どもが増えています。



下松市林業研究会 近道 千佐子さん

子どもたちが安全に遊べるようにと整備を行っています。「希望の森」で元気いっぱい遊んでくれることを願っています。遊歩道は散歩コースとして最適ですので、地域の方にも活用してほしいですね。

東陽小学校

【東陽子ども歌舞伎】

東陽小学校で毎月月曜日の放課後、練習を行っています。5、6年生が踊り、三味線、柀、太鼓など役割を分担しています。下松市内外でも披露しています。



切山歌舞伎保存会 会長 水本 哲夫さん

地域と共に「切山歌舞伎」を守ってきました。子どもたちが伝統芸能に触れることで、郷土に誇れる「切山歌舞伎」の伝承に関わってきたことに自信をもってほしいと願っています。

【Sネット学校環境整備】

年に2回程度、学校の環境整備を中心に活動しています。今年度は植え込みの剪定や遊具のペンキ塗りをしていただきました。東陽小フェスティバルでも協力いただいています。



Sネットの会長 中山 貴之さん

Sネットは地域の方で教育活動をするのを目的に、東陽小学校と一体となって、20年前から活動しています。「S」はサポート、サブ、スモールの頭文字です。